

令和5年度 第1回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和5年4月18日（火）14：40～15：45
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：松本学生部長
配付資料	資料1 入学者選抜の志願者等の年度別推移 資料2 令和4年度就職状況

理事長挨拶、外部委員委嘱状交付の後、委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、報告に入った。

I 議事

なし

II 報告

報告1 令和5年度入学者選抜の実施状況について

資料1に基づき、事務局から、令和5年度入学者選抜の実施状況について報告がなされ、委員から、次のとおり意見等が出された。

- ・一時的な（単年度の）志願者減なのか、来年度も続くのか、今後注意深く見ていく必要がある。
- ・（18歳人口の慢性的な減少により）各大学全体的に志願者減になっているが、中には努力して志願者をキープできている大学もある。
- ・入口（入試）と出口（就職）の充実がやはり重要である。
- ・どの大学にとっても、（慢性的な）18歳人口の減少にどう対応していくかは大きな課題である。
- ・選ばれる大学の要素として、出口（就職）をしっかりと見せていくことが必要である。
- ・今後、理系・文系の枠を超えてリベラルアーツの重要性は増していく。リベラルアーツは宮崎公立大学の強みであるので、様々な検討の材料にしていきたい。

報告2 令和4年度就職状況について

資料2に基づき、事務局から、令和3年度就職状況について報告がなされ、委員から、以下の質問があり、それぞれ事務局から回答した。

- ・「金融・保険」の就職者が減ってきているというのは全国的な傾向なのか。
- ・「情報通信」の就職者増は今後も続くであろうが、今後の見通しはどうか。
- ・公務員（宮崎市）について、近年の状況とあわせてご説明いただきたい。

また、委員から、次のとおり意見等が出された。

- ・「宮崎公立大学の一番の強み」について、事務的な作業をする中ではおそらく見えているだろう。その強みをもっと表に出していければと思う。
- ・輩出した非常に良い人材の就職先へ良い人材（後輩）が続く、「人材が人材を呼ぶ」相乗効果が現実には起これば、学生や入学してくる生徒にとっても魅力的な大学となるのではないか。
- ・「宮崎公立大学出身であれば大丈夫」と、宮崎公立大学に圧倒的信頼を置かれている企業がいくつかあるのではないかと。そこを教えていただきたい。

- ・文系と理系の垣根は、良い意味でだんだん見えなくなっているのではないか。(学生は、) 共通テストの「情報」の科目も、高校生の頃からそういう視点で勉強してきていることを考えると、数理データや情報について、人文系(の大学)だからと内向きになるよりも、そういった学生の将来にプラスになるような教育を提供することも今後考えていく必要があるのではないか。
- ・小学校の教員採用試験の受験者が減り、二人に一人が合格する(採用される)という異常な状況である。
- ・倍率も高く難しいが、(宮崎公立大学出身の) 中学・高校の英語教員が増えてほしい。
- ・現役合格でなくとも、諦めず信念を貫き、合格(採用)まで頑張ってもらいたい。
- ・令和4年度は合格者が小学校教員に偏り過ぎており、この状況が恒常化してしまうと問題だと思う。
- ・中学・高校教員採用試験の場合、採用者が少ないということもあるが、その合格(採用)には英語力がダイレクトに反映する。しかしながら、ここ数年学生の英語力の低下がみられ、そのことが中学・高校の英語教員を増やす上で大きなネックになっている。英語力全体の向上が必要で、プラス教員採用試験対策となるであろう。教職課程部会で今後議論していきたい。

Ⅲ その他

事務局から、教員採用の公募に係る応募書類について、教員連絡会や昨年度の教員選考会議で出された意見等を踏まえ、今後他大学の状況を調査し提出の必要性を検討した上で令和5年度の公募を行うことを教員選考会議に伝える旨の連絡がなされ、委員から、応募申請の簡素化(Webやメールでの応募等)の事例紹介があった。

次回開催日時 5月16日(火) 14:40～16:10

令和5年度 第2回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和5年6月20日（火）14：40～16：40
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：
配付資料：	資料1－1 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規の改正について 1－2 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規 新旧対照表 1－3 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規 資料2 資料3 宮崎公立大学名誉教授について 資料4 令和4年度業務実績及び第3期中期目標期間(令和元～令和6年度)終了時に見込まれる業務実績報告書(案) 資料5 令和5年度宮崎公立大学定期公開講座 実施要領 資料6 令和5年度自主講座申請一覧(申請書提出順) 資料7 令和6年度公立大学法人宮崎公立大学研究支援年募集要項(案) 資料8 カリキュラム検討に係る事業について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 「宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規」の改正について

資料1－1、2、3に基づき、委員より、「宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規」の改正について説明があった。審議の結果、学生への周知期間を設けた上で運用することし、改正が承認された。また、学生には「特別欠席願い」を速やかに担当教員に提出するよう事務局担当が指示することを確認した。

議事2 教員採用について

資料2に基づき、事務局より、教員採用について説明があった。専攻分野について質問があり、幅広い応募を期待して「情報システム論」とし、授業だけでなく大学のネットワーク管理ができる人材を採用したいと補足意見があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 令和5年度宮崎公立大学名誉教授の選考について

資料3に基づき、事務局より、令和5年度宮崎公立大学名誉教授の選考について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事4 令和4年度業務実績及び第3期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績報告(案)について

資料4に基づき、事務局より、令和4年度業務実績及び第3期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績報告(案)について説明があった。学長より、「中期計画〔6〕優秀な学生の確保と県内出身者の入学促進③県内の全高校訪問を実施するなど、県内出身者の入学促進のための方策を講じる」の第3期中期目標終了時に見込まれる業務実績に係る自己評価を「2」から「3」修正したいと意見があり、修正することとなった。

II 報告

報告1 令和5年度定期公開講座について

資料5に基づき、委員より、令和5年度定期公開講座について報告があった。

報告2 令和5年度自主講座について

資料6に基づき、委員より、令和5年度自主講座について報告があった。

報告3 研究支援年について

資料7に基づき、事務局より、研究支援年について報告があった。

報告4 カリキュラム検討に係る事業について

資料8に基づき、事務局より、カリキュラム検討に係る事業について報告があった。

III その他

他薦による教授への昇進制度の導入スケジュール（案）について説明があった。

次回開催日時 7月18日（火）14：40～16：10

令和5年度 第3回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日 時	: 令和5年7月18日(火) 14:40～	:
場 所	: 特別会議室	
出 席	: [委員] 辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 [事務局] 安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐	
欠 席	:	
配付資料	: 資料1-1 宮崎公立大学名誉教授の選考に関する教授会の意見聴取について(依頼) 1-2 宮崎公立大学名誉教授の選考に関する教授会の意見聴取について(回答) 資料2 令和5年度後期開放授業 開設科目について 資料3 令和5年度宮崎公立大学 保護者相談会および保護者のための就職ガイダンス(概要)	

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 宮崎公立大学名誉教授の選考について

資料1-1、2に基づき、事務局より、宮崎公立大学名誉教授の選考について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和5年度 後期開放授業 開設科目について

資料2に基づき、委員より、令和5年度 後期開放授業 開設科目について報告があった。

報告2 令和5年度 宮崎公立大学 保護者相談会および保護者のための就職ガイダンスについて

資料3に基づき、事務局より、令和5年度 宮崎公立大学 保護者相談会および保護者のための就職ガイダンスについて報告があり、以下の意見があった。

- ・どの学生の保護者が参加されたかの確認はとれているか？→確認できている。
- ・効果・成果は？アンケート等をされているか？→アンケートは実施していないが、以前実施した就職ガイダンスの際には、「学生の生の声が聞けて良かった。」「どの時期にどういった活動をすれば良いか理解できた。」等好評ではあった。
- ・親切、丁寧、面倒見のいい大学のイメージ、日ごろの心がけは大事であり、信頼と学生の確保に繋がるので、いろんな行事ごとにそういった姿勢で取り組んでもらいたい。

III その他

特になし

次回開催日時 8月22日(火) 14:40～16:10

令和5年度 第4回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和5年9月19日（火）14：40～15：55
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：
配付資料：	資料1 教員選考規程と教員等資格審査取扱要綱の齟齬について 資料2-1 他薦による教授への昇任制度の導入について 資料2-2 教授の資格に関する法令等 資料2-3 教授選考に係る推薦書 資料2-4 教授選考に係る承諾書 資料2-5 承認に関する選考基準 資料2-6 教員の昇任に係る選考手続き（教授の場合） 資料3-1 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程新旧対照表（案） 資料3-2 公立大学法人宮崎公立大学教員選考会議取扱要綱新旧対照表（案） 資料3-3 公立大学法人宮崎公立大学教員等資格審査取扱要綱新旧対照表（案） 資料3-4 公立大学法人宮崎公立大学教員選考取扱要綱新旧対照表（案） 資料4 公立大学法人宮崎公立大学サバティカル研修実施要綱（案） 資料5 令和5年度公費交換留学生（受入）について（報告） 資料6 教員の採用について 資料7 宮崎公立大学と宮崎県立宮崎南高等学校との連携・協力に関する協定書（案）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 他薦による教授への昇任制度の導入について

資料1～3-4に基づき、理事長より、他薦による教授への昇任制度の導入について説明があった。

審議の結果、資料1に基づく規程と要綱の齟齬に関することについては原案通り承認された。また、資料2から3に基づく他薦による教授への昇任制度については、年齢要件に関する確認が必要となったが、その他の点については原案通り承認された。

議事2 宮崎公立大学サバティカル研修実施要綱（案）について

資料4に基づき、FD部会より、宮崎公立大学サバティカル研修実施要綱（案）について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和5年度 公費交換留学生（受入）について

資料5に基づき、国際交流部会より、令和5年度 公費交換留学生（受入）について報告があった。令和5年9月25日より、中国から4名、韓国から1名の計5名を受入れることが報告された。

報告2 教員の採用について

資料6に基づき、事務局より、9月1日付けで2名の教員を採用したことが報告された。

報告3 宮崎公立大学と宮崎南高校との連携について

資料7に基づき、事務局より、宮崎公立大学と宮崎南高校との連携協定について報告があった。

なお、他の高校との協定について質問があり、今後、市内を中心に対象校を増やしていく可能性に言及した。

Ⅲ その他

なし

次回開催日時 10月17日(火) 14:40～16:10

令和5年度 第5回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和5年11月1日（水）～11月3日（金）
場	所：書面審議
出	席：〔委員〕 辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕 安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料：	
	資料1-1 教員採用について（案）
	資料1-2 教員選考会議等スケジュール（案）

委員に審議書類をお渡しし、書面にて回答（承認の可否）をいただいた。

I 議事

議事1 教員採用について

書面審議を行った結果、全委員が「原案のとおり承認する」と回答したことから、本件については、原案どおり承認された。
なお、委員から次のとおり意見があった。
⇒「4. 担当科目等（3）応募資格④教育暦等が「問わない」とあるが、「問わないが、あるほうが好ましい」としてはどうか。審査の段階で考慮するので記載は必要ないということであればこのままでも構わないが、「研究者＝教育ができる」という前提は、少し不安を感じる。

II 報告

報告1 令和5年度 公費交換留学生（受入）について

なし

III その他

なし

次回開催日時 11月21日（火）14：40～16：10

令和5年度 第6回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和5年11月21日（火）14：35～15：25
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐、赤澤主幹兼係長
欠	席：山本学生支援課長
配付資料：	資料1 宮崎公立大学2024（令和6）年度 学年暦（案） 資料2 令和6（2024）年度 開講科目一覧（案） 資料3-1 オープンキャンパス参加者数の推移 資料3-2 令和5年度オープンキャンパス実施概要 資料4-1 令和6年度入学者選抜の志願状況等（学校推薦型選抜I・特別選抜・編入学試験） 資料4-2 令和6年度入学者選抜の概要（参考資料）

- ・委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。
- ・冒頭にて直近の行事（凌雲祭、オープンキャンパス、30周年記念式典行事等）について学長より報告があり、大学ビジョンについては、今年度末までに文書で出したいとのこと。

I 議事

議事1 令和6年度学年暦について

資料1に基づき、委員より、令和6年度学年暦について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 令和6年度開講科目一覧について

資料2に基づき、委員より、令和6年度開講科目一覧について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。また委員より以下の質問があった。

（委員）開講していない部分が英語に関するところが多いが、学生が学びたいことが学べないというような不利益にはならないか。

⇒退職教員が担当していた科目であるため閉講しても問題ない。

II 報告

報告1 令和5年度オープンキャンパスについて

資料3-1、2に基づき、事務局より、令和5年度オープンキャンパスについて報告があり、以下の意見があった。

（委員）オープンキャンパスは学生確保に有効。8月開催する大学が多いが、可能であれば、休みの前半と後半に開催するのはどうか。また、1、2年生の事を意識して1月～3月の間での開催ができないか。大学生を参加させる（先輩の姿を見せる）ことで参加者が学内の雰囲気を感じることができる。年3回開催するのであれば、今後検討してほしい。

（委員）1～3月での開催は良いアイデアと考える。3月始めの高校受験の日に合わせて（1、2年生は休みになるため）参加できるようにしてはどうか。

報告2 令和6年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学）について

資料4-1、2に基づき、事務局より、令和6年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学）について報告があった。

Ⅲ その他

特になし

次回開催日時 12月19日（火）14：40～16：10

令和5年度 第7回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年1月23日（火）14：40～15：30
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、 川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長 東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：長友委員
配付資料	資料1 グリーンリバーカレッジ（GRC）からの訪問及び協定締結に向けた動きについて 資料2 令和6（2024）年度 宮崎公立大学時間割 資料3 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規の改正について 資料4-1 教員の採用について（案） 資料4-2 教員の採用について（案） 資料5 令和5年度定期公開講座アンケート集計結果 資料6 令和6年度入学者選抜の志願状況等（学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 グリーンリバーカレッジ（GRC）からの訪問及び協定締結に向けた動きについて

資料1に基づき、委員より、グリーンリバーカレッジ（GRC）からの訪問及び協定締結に向けた動きについて説明があった。現在、相互の訪問を済ませ、MOU（覚書）の締結まで終えた段階であり、6月の学術交流協定に向けて協議を進めてよいかとの提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 令和6年度時間割について

資料2に基づき、委員より、令和6年度時間割について説明があった。国際関係論については、教員の希望通りに調整することはできなかったとのことであったが、審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 「宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規」の改正について

資料3に基づき、委員より、宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規の改正について説明があった。特別欠席の理由に「骨髄移植に伴うドナー登録及び検査のために通院および入院が必要なとき」を追加することが提案され、審議の結果、原案どおり承認された。

議事4 専任教員の採用について

資料4-1、2に基づき、委員より、専任教員の採用について説明があった。審議の結果、自然科学分野の教員の応募資格に、「地域の防災活動への取り組みなど、実践活動の経験がある人物」ことが望ましいという条件を追記することで承認された。

II 報告

報告1 令和5年度定期公開講座実施報告

資料5に基づき、委員より、令和5年度定期公開講座実施報告があった。メディアコミュニケーション分野の教員が5回の講義を行い、参加者が208名であったこと、遠方の方はハイブリッドの方が参加しやすいが準備が大変であること、60代

の次に10代の高校生の参加が多く、高校生は夏休みや土日開催の希望が多いが一般の方とはずれてしまうこと等が報告された。

報告2 令和6年度入学者選抜の実施状況について

資料6に基づき、事務局より、令和6年度入学者選抜の実施状況について報告があった。

III その他

特になし

次回開催日時 2月20日（火）14：40～16：10

令和5年度 第8回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年2月20日（火）14：40～15：30
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長 東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1-1 宮崎公立大学研修生派遣助成金および受入留学生奨学助成金の改定について 資料1-2 (新旧対照表) 宮崎公立大学研修生派遣事業助成金要綱 資料1-3 宮崎公立大学受入れ留学生奨学助成金支給要綱 資料2 「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について 資料3 地域連携科目コーディネーター教員の採用について ※当日配付 資料4 令和6年度入学者選抜の志願状況等 ※当日配付

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 宮崎公立大学研修生派遣助成金および受入留学生奨学助成金の改定について

資料1-1、2、3に基づき、事務局より、宮崎公立大学研修生派遣助成金および受入留学生奨学助成金の改定について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

委員から、今後は文科省の支援制度の活用なども検討してはどうかとの意見が出された。

議事2 「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について

資料2に基づき、委員より、「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 宮崎公立大学特任教員の任用について

資料3に基づき、事務局より、宮崎公立大学特任教員の任用について説明がなされた。審議の結果、原案どおり承認された。

委員から、担当科目以外にも想定されている業務が多いことが懸念されるが、その点はいかがかとの問いがあり、当該教員一人で担当するのではなく、チームで取り組むことが理想、そのチームのリーダーとなってほしいと考えている。負担にならないように注意したいとのことであった。

II 報告

報告1 令和6年度入学者選抜の実施状況について

資料4に基づき、事務局より、令和6年度入学者選抜の実施状況について報告がなされた。

Ⅲ その他

特になし

次回開催日時 3月19日(火) 14:40～16:10

令和5年度 第9回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年3月19日（火）14：40～16：05
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1-1 令和6年度計画の作成について 資料1-2 公立大学法人宮崎公立大学令和6年度計画（案） 資料2 MMU Vision 2033 概要 資料3 学生の留学（英語圏・韓国）について ※当日配付 資料4 令和6年度入学者選抜の志願状況等 ※当日配付 資料5 宮崎公立大学と宮崎県立佐土原高等学校との連携・協力に関する協定書 ※当日配付 資料6 令和5年度就職状況 ※当日配付 資料7 教員の採用及び昇任等について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 公立大学法人宮崎公立大学令和6年度計画（案）について

資料1-1、2に基づき、事務局より、公立大学法人宮崎公立大学令和6年度計画（案）について説明がなされた。

審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見>

- ・リカレント教育について。難しいかもしれないが、県教委などと連携して、中学校の教員が本学で半年程度学べるようなプログラムがあったら良いのではないか。
- ・研究の質の向上について。個々の教員のモチベーションになるような計画、科研費への応募と採用、論文の数などを指標とした制度構築があれば良いのではないか。
→ 今後、教員評価制度の検討を考えている。
- ・次期中期計画から年度計画を作成しなかった場合、どうなるのか。
→ 新たに指標を作ることとなる。

議事2 MMU Vision 2033 について

資料2に基づき、学長より、MMU Vision 2033 について説明がなされた。
審議の結果、議案とおり承認された。

II 報告

報告1 学生の留学（英語圏・韓国）について

資料3に基づき、事務局より、学生の留学（英語圏・韓国）について報告がなされた。

報告2 令和6年度入学者選抜の実施状況について

資料4に基づき、事務局より、令和6年度入学者選抜の実施状況について報告がなされた。

<主な意見>

- ・全国的に、難関大学を受験する者と無難に進学先を選ぶ者との受験生が二極化している。特に宮崎県は進学に対する意欲が減退しているように感じる。その中で2学科制導入もだが本学の「売り」を考え伸ばしていかなければいけない。
→小さい大学なりに、「国際」を「売り」にしていきたい。
- ・一般前期の会場を増やしたことも今年度の受験生が増加した要因となった。
→県内の受験生を増やす方策として、宮崎県内も宮崎市だけでなく会場を増やしたり、高校生が参加できる講座などを開催したりしてはどうか。

報告3 佐土原高校との連携について

資料5に基づき、事務局より、令和6年度入学者選抜の実施状況について報告がなされた。

報告4 令和5年度就職状況について

資料6に基づき、事務局より、令和5年度就職状況について報告がなされた。
今年の傾向として、情報通信やエアラインが増えたが、金融保険は減少した。県外へ就職する者が7割（昨年は6割）。景気が良くなると関東、関西、福岡への就職が増える。県内出身者の県内就職は6割（昨年同様）。

報告5 令和5年度教員の採用及び昇任等について

資料7に基づき、事務局より、令和5年度教員の採用及び昇任等について報告がなされた。

III その他

団体役員賠償保険の加入について。委員の方々に加入していただいている。委員1人100円の負担をお願いしたい。

次回開催日時【予定】 4月16日（火）14：40～16：10